

令和 2 年 3 月 31 日

久留米市議会議長 様

久留米市城南町15番地3

会派名 緑水会議員団

代表者名 佐藤 晶二



### 政務活動費事業実績報告書

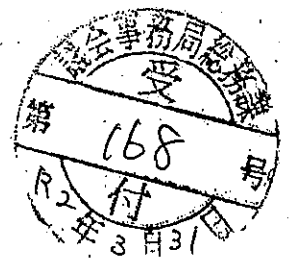
久留米市議会政務活動費の交付に関する条例第8条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

#### 記

1 事業の完了年月日 令和 2 年 3 月 31 日 (令和元年度分)

2 事業実績の概要

- 各種研修等への参加
- 先進地視察
  - ・ 那覇市
  - ・ 郡山市
  - ・ 三沢市
  - ・ 今治市
  - ・ 観音寺市
- 全国市議会議長会視察
- 要請・陳情活動



# 視 察 報 告 書

令和2年1月9日

会 派 名 緑水会議員団  
代 表 者 佐藤 晶二 殿

会 派 名 緑水会議員団  
報 告 者 森崎巨樹



政務活動のため視察調査を実施したので、その概要を報告いたします。

実施年月日	令和元年 8月 25 日～27 日
視 察 地	沖縄県那覇市
参加議員名	佐藤晶二、森崎巨樹、吉武憲治 計 3 名
視察項目	【那覇市①】 議会改革について 【那覇市②】 小学校統廃合について
視察の目的	【那覇市①】 市民に対して開かれた議会について調査研究する為 【那覇市②】 小学校統廃合に関する住民理解と状況を調査研究する為
当該視察地を選定した理由	【那覇市①】 タブレット導入や議会改革に関する先進的な取組を数多く行っている為 【那覇市②】 平野部における小学校の統廃合の先進的な取組である為
説明者	【那覇市①】 上原快佐 議員 【那覇市②】 教育委員会総務課 様
説明内容	【那覇市①】 議会改革の取り組みについて説明を受けた。議会基本条例の策定の過程から、策定後の議会での取り組みについて詳しく説明を受ける。 【那覇市②】 小学校統廃合の経緯について説明を受ける。学校適正配置計画の策定から統廃合に至るまでの各懸案課題、統廃合後の学校の姿について詳しく説明を受ける。
視察の成果と久留米市への期待される効果	【那覇市①】 全国的にもタブレットの先進的な導入などで議会改革が先進的な那覇市であるが、今回の視察を通して本市より優位だと感じた点は、基本条例策定時に多くの市民の意見と有識者の意見を取り入れている点であった。アンケート調査・有識者による研修会・各関係団体との意見交換会などを実施し、市民から見た議会の現状把握を十分実施しており、策定の方向性もしっかりと定めていた。策定後はベースを基に、委員会とは別の議会改革推進組織の策定や市民との意見交換会などを行っており、本市の議会改革の遅れを痛感するものであった。今後は、本市議会においても、市民から見た議会の現状を踏まえた議会改革推進の参考になるものと期待される成果を得ることができた。 【那覇市②】 統廃合にいたるまでの経緯について説明を受けるが、基本としては本市の取り組みと大差はないように感じた。ただし、他自治体においても対象校区の住民への理解促進については十分配慮が必要なことを改めて確認することができた。視察においては、住民とのトラブルなど深い部分まではヒアリングができなかったものの配慮事項の確認などは行えたため、本市においての統廃合時の対応を丁寧にするべきと感じ今後の取り組みへ寄与する成果となった。

# 研修報告書

令和2年1月9日

会派名 緑水会議員団  
代表者 佐藤 晶二 殿

会派名 緑水会議員団  
報告者 森崎巨樹



政務活動のため研修会に参加したので、その概要を報告いたします。

実施年月日	令和元年10月7日～8日
開催地	福岡市
参加議員名	森崎巨樹、吉武憲治 計2名
研修項目	議員向け財政研修(主催：地方議員研究会)
当該研修への参加動機・目的	期数が若い議員として財政・決算カードの見方、市の財政運営の理解のための基礎知識をつけるために研修会へ参加した。
説明者	立命館大学政策科学部 森裕之教授
説明内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・決算状況（歳出）</li><li>・決算状況（財政支出）</li><li>・財政状況（財政指標）</li></ul> 2日間にわたる研修において、参加する各議員の所属する自治体の決算カードを基に各項目の意味、数値の変異の見方などの基本的知識の説明が行われた。 また、2日目には具体的に自治体名を挙げ、政策の内容やそれに付随する財政状況、政策過程についても説明があった。
研修の成果	参加議員が、1期目2期目であり、決算予算委員会などの経験も乏しく、今回の研修を受けることにより財政諸表の見方であったり、執行部へ求めるべき資料など基礎的な部分を学ぶことができ、今後の市政運営、各委員会、決算予算委員会での深い審議につながる成果となった。

# 視察報告書

令和元年10月30日

会派名 緑水会議員団  
代表者 佐藤 晶二 様

会派名 緑水会議員団

報告者 佐藤 晶二



政務活動のため視察調査を実施したので、その概要を報告いたします。

実施年月日	令和元年10月23日～25日
視察地	全国市議会議長会事務局、厚生労働省担当
参加議員名	佐藤 晶二、原口 和人、森崎 巨樹、吉武 憲治（4名）
視察項目	全国市議会議長会（社会文教委員会等）の動向と今後の展望 厚生労働省のサイバーセキュリティの対策について
視察の目的	全国市議会議長会が、国への令和2年度予算について要望活動への理解 厚生労働省におけるサイバーセキュリティの重要性への理解
当該視察地を選定した理由	全国市議会議長会の最新情報と市議会議長の活動を把握できる 霞が関のサイバーセキュリティに対する現状を理解できる
説明者	政務第一部 部長 尾崎 信昭様 厚生労働省サイバーセキュリティ課長 田平 浩二様
説明内容	全国市議会議長会 令和2年度社会文教施策に関する要望書、7月の資料説明。1. 地方創生・地方分権改革の推進及び地方財源の充実確保 2. 地震、集中豪雨など頻発・激甚化する大規模災害等に対応する防災・減災対策の充実強化 3. 医療保険制度 4. 地域医療施策 5. 保健衛生施策等 6. 介護保険制度 7. 少子化対策等 8. 社会福祉施策 9. 雇用対策等 10. 環境保全施策 11. 文教施策  厚生労働省の個人情報を守秘する部門について
	・地域医療構想について、全国の地方自治体では反対が多数あり 久留米周辺都市にも統廃合を指示されている。全国市議会議長会も変更を要望しており、広域圏対応の参考になる。

視察の成果と  
久留米市へ  
期待される効果

- ・全国でも児童相談所の対策は懸念材料となっており、中核市である久留米市として国へのもっと要望すべき
- ・生活保護について改革・改善の要望について検討が必要
- ・学校のパソコン、タブレット導入について教職員の研修と研修時間の確保するように努める
- ・教育職員の採用権を市町村への委譲されるように要望
- ・個人情報ハッカーによって盗まれることのないようにセキュリティの重要性を意識して対応策を検討

# 要請・陳情活動報告書

令和元年10月30日

会派名 緑水会議員団  
代表者 佐藤 晶二 様

会派名 緑水会議員団

報告者 佐藤 晶二



政務活動のため要請・陳情活動を実施したので、その概要を報告いたします。

実施年月日	令和元年10月24日
参加議員名	佐藤 晶二、森崎 巨樹、吉武 憲治（3名）
要請・陳情先	全国市議会議長会基地協議会顧問 武田 良太 様
相手方	国務大臣 武田良太様、衆議院議員 鳩山二郎様、参議院議員宇都隆史様
要請・陳情の目的	久留米市内にある自衛隊演習場内を通る道路が狭隘で路面が破損しているため、市民の交通安全に問題が発生したため、久留米市道として寄付して頂く事を要望すること
要請・陳情項目	防衛省関連施設周辺的生活環境の整備充実に関する要望について
要請・陳情内容	久留米市内にある防衛省所有の自衛隊演習場（高良台）を南北に走る通路（道路）の路面が破損している。市民は生活道路として利用しているため、復旧の要望が数多く寄せられている。その為この道路を久留米市に寄付して頂き、道路整備を実施できるようにお願いした
要請・陳情の結果	要望の道路は防衛省の所有地内であり、防衛省としては敷地を減らすことはできないので、久留米市への寄付は出来ない。ただし、久留米市が交通安全で困っているのであれば、防衛省所管の道路として整備を行うので久留米市は道路の使用許可願いを提出されたい

# 視察報告書

令和 2年 1月 30日

会 派 名 緑水会議員団

代 表 者 佐藤 晶二 様

会 派 名 緑水会議員団

報 告 者 佐藤 晶二



政務活動のため視察調査を実施したので、その概要を報告いたします。

実施年月日	令和 2年 /月21日 ~ /月23日 ( 3日間 )
視 察 地	・福島県郡山市 ・青森県三沢市
参加議員名	佐藤 晶二 原口 和人 森崎 巨樹 吉武 憲治 ( 4名 )
視察項目	・郡山市 こおりやま産業クラウドファンディング ・三沢市 市と自衛隊との連携について フレンドシップツアーについて
視察の目的	産業クラウドファンディングはインターネットに掲載することで一般の人から資金を集めることが可能な事業を研修。久留米の「きずな補助」の参考にするため 自衛隊・米軍基地との連携によって、ウエストポイント事業の実現性の参考にするため。
当該視察地を選定した理由	クラウドファンディング事業は「きずな補助」事業、フレンドシップツアー事業はウエストポイント事業に参考になり、両市とも先進地である
説 明 者	郡山： 七海喜久雄議長、田川正治副議長、佐藤政喜前議長 郡山：伊藤克彦局長、佐藤真人係長 三沢：船見亮悦議長(全国市議会議長会 基地協議会会長) 三沢：岡部章典産業基地渉外課長、織笠信吾係長
説明内容	郡山：市民や団体がインターネットで活動を掲載し、一般の方からの援助を求める事業。プロジェクトに賛同する「ふるさと納税」 cf: e スポーツスタジアム、タンブラー製作、大堀相馬焼 三沢：フレンドシップツアーは市が窓口となり米軍三沢基地を見学するバスツアーで平成27年4月から毎月30人前後の参加がある。 平成30年より60名に増員、米軍基地と市民等の交流を実施。

視察の成果と 久留米市へ 期待される効果	クラウドファンディング事業は久留米の「きずな」事業に類似しており、継続するためには補助事業ではなく一般や企業からの投資援助に転換できるのではないかと考えている。 フレンドシップツアー事業は自衛隊や米軍基地の見学観光事業としての課題や問題点を調査。ウエストポイント事業の一項目である観光ツアー事業実施に役立つと考える
----------------------------	--



# 視察報告書

令和 2年 1月 30日

会 派 名 緑水会議員団

代 表 者 佐藤 晶二 様

会 派 名 緑水会議員団

報 告 者 佐藤 晶二



政務活動のため視察調査を実施したので、その概要を報告いたします。

実施年月日	令和 2年 1月27日～29日 ( 3日間 )
視 察 地	・愛媛県今治市 ・香川県観音寺市
参加議員名	佐藤 晶二、原口 和人、森崎 巨樹、吉武 憲治 ( 4名 )
視察項目	・食と農のまちづくり (地産地消の推進・食育の推進・有機農業の振興) について ・既存店舗の空きスペースを活用した新規出店による賑わいづくり
視察の目的	自然環境を生かした有機農業を推進・振興する事業を実践する先進地を研修することと、商店街の既存店舗の空きスペース利用して新規の出店による賑わいを、実践する商店街の研修視察すること
当該視察地を選定した理由	視察項目に該当する先進地であること
説 明 者	今治市: 藤原秀博副議長、阿部伸吾事務局課長補佐、佐伯洋一農林振興課長、阿部隆太、南條真由子主事、村上正一課長補佐、長尾農園代表 長尾正人 観音寺市: 大賀正三議長、佐野康雄商工観光課長、松尾直哉主事、竹内勉観音寺商店街連合会長、豊浦孝幸市議会議員
説明内容	・有機農業でできる米を学校給食で納入している。子ども達に地産地消の教育にもなり、郷土愛を育てることに役立っている。有機農業を実施している長尾農園の代表の事務所へ行く。先代は養鶏所を営んでいたこと、水はけの好い立地も有機農業を続けられた。苗の高い位置まで水を張っておく「深水栽培」をすることが秘訣。また、熊本県の八代市の「合鴨農法」も研究しています。 ・佐野会長の本業はメガネ屋で、お客さんに待ってもらう間に

	<p>珈琲を提供はじめたことで、空いたスペースを利用することを組合員に指導しています。町に人が滞留することで活気が出るように商店街も頑張っています。</p>
<p>視察の成果と久留米市へ期待される効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機農業については学校給食に利用すれば需要を確保でき継続的な支援が可能になる。</li> <li>・長尾農園の代表は非常に実践的で、久留米の農業が有機農業に切り替えて、日本一の環境農業に変革できると思う。</li> <li>・空きスペース利用の商店街活性化は空きスペース利用で本業の顧客の外に新たな顧客が開拓できそう。</li> </ul> <p>どこの地域も人口減少・超高齢化で商店街が苦勞していて、改善努力をしていることに敬意を表したい。</p>